

## 第13回和歌山協議会の議事概要

第13回トラック輸送における取引環境・労働時間改善和歌山県地方協議会

日時：令和5年2月10日（金） 14時30分～16時30分

場所：ホテルグランヴィア和歌山 6階 ル・グラン

委員：別紙「出席者名簿」参照

### 【議題】

1. 改善基準告示の改正について
2. 適正な運賃を収受するための取組について
3. パートナーシップによる価値創造のための転嫁円滑化施策パッケージについて
4. その他

### ◆議事概要

1. 改善基準告示の改正について

○労働基準監督官より以下内容等の説明

- ①「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準（改善基準告示）の改正内容（トラック）について」説明
- ②「荷主特別対策チーム」  
全国の労働局で、トラック運転者の長時間労働の是正のため、発着荷主等に対して長時間の荷待ちを発生させないことなどについての要請とその改善に向けた働きかけを行うことを目的

#### 《委員発言要旨》

事業者代表

- ・改善基準告示は細かい取り決めが多く実態が告示に追いつくことがなかなか難しい
- ・労働時間は渋滞や食事の時間もカウントされるため、例えば和歌山～東京間で9時間以上になり、東京に到着してから配達する時間を取ることができなくなる。
- ・和歌山県の産物はほとんどが県内で消費されず県外に輸出されているので、長距離輸送の需要も多く、労働時間の長時間化と法律を遵守することの両立で非常に苦労している実態を荷主の方や関係者の方に理解してもらいたい。
- ・運転手の採用というのが最大の課題
- ・取引先で、完全に月額固定給の賃金・給料を払って採用しようと取り組んでおられた事業者様がいて、そこには非常にたくさんの応募があったと聞いており、そこを改善して行くという取組を始めている。

○改善基準告示の改正に関するPR動画（DVD）を作成（トラック協会）

- ・協議会の開催予算で文章だけでは複雑な「改善基準告示の見直し」の解説ビデオを作成
- ・具体的な内容は労基とも相談したうえで、テレビ和歌山に依頼
- ・新旧の比較など、できるだけ分かりやすい内容にしたい。
- ・成果物は、著作権フリーで他のだれでも二次利用できるようにし YOUTUBE に UP

2. 適正な運賃を収受するための取組について

○局、支局、協会による周知等の取組みを紹介

- ・令和2年の4月に「標準的な運賃」を告示
- ・和歌山県内におきましては、558事業者中の380事業者が届出済み
- ・運賃収受状況のアンケートの結果から届出をして交渉をした事業者とそうでない事業者を比べた場合、交渉した事業者のほうが良い成績が顕著に表われている。

《委員発言要旨》

倉庫協会

- ・「標準的な運賃」については現行の運賃かと思うので、今後に向けては「2024年以降の標準的な運賃」が幾らになるかというのが一番、今後大事になってくるので、その2024年以降の標準的な運賃の目安も示してもらい、それに対して各運送会社、荷主とも交渉しやすくなるような、そういう環境をぜひつくっていただきたい。

3. パートナーシップによる価値創造のための転嫁円滑化施策パッケージについて

○局より、資料「パートナーシップによる価値創造のための転嫁円滑化施策パッケージについて」を説明

【具体的な取組み】

- I. 価格転嫁円滑化スキームの創設（公正取引委員会・中小企業庁・事業所管省庁）
- II. 独占禁止法の執行強化（公正取引委員会）
- III. 下請法の執行強化（公正取引委員会・中小企業庁）

○近畿経産局より、資料「価格転嫁・取引条件の改善に関する取組について」を説明

- ・毎年9月と3月を「価格交渉促進月間」とし、実際に交渉や転嫁が出来たか、下請事業者からのフォローアップ調査を実施
- ・パートナーシップ構築宣言の概要

《委員発言要旨》

商工会議所

- ・商工会議所は、物流においては「荷を出す立場」、「運ぶ立場」、「荷を受け取る立場」と三位一体3者が会員になっており、全ての議員に「パートナーシップ構築宣言」をしていただくように、いずれの立場にあっても適正な取引をしてくださいということで、指導員が回ってお願いするということを実施い

る。

- ・国へのお願いであるが、下請の弱い立場の声をもっと聞いていただいて、より実効性のある「パートナーシップ構築宣言」の効果を高めていただきたい。
- ・運送業界だけがルールを守れというメッセージ、内容になっているような気がする。告示は守らないといけないが、そのためには荷を出すほう、それから、企業だけでなく個々のエンドユーザーなど、荷物を受け取る側もこういう働き方改革に協力して、適正な価格を払わないといけないというアナウンスをしていく必要があると思う。

#### 4. その他

局より「参考資料（中央協議会の資料）」について説明

閉会

トラック輸送における取引環境・労働時間改善和歌山協議会 出席者名簿  
(順不同 敬称略)

辻本 勝久	国立大学法人和歌山大学経済学部 教授
阪口 公章	和歌山県企画部 地域振興局長
大川 伸也	和歌山県商工観光労働部 労働政策参事
(欠席) 児玉 征也	和歌山県経営者協会 専務理事
田中 一壽	和歌山県商工会議所連合会 常任幹事
塩路 喜英	和歌山県商工会連合会 参与
中島 寛和	和歌山県中小企業団体中央会 専務理事
山本 茂雄	一般社団法人和歌山経済同友会 事務局長
根矢 一義	和歌山県倉庫協会 会長
(代理) 御前 正吾	花王株式会社 ロジスティクスセンター オペレーション革新部 マネジャー
(欠席) 新川 宏記	株式会社オークワ 物流製造事業部長
(代理) 出村 龍夫	株式会社湊組 物流部 部長
(代理) 小松 真吾	関西名鉄運輸株式会社 常務取締役管理本部長
(新規) 竹本佐知子	和歌山市生活学校連絡協議会 顧問
阪本 享三	公益社団法人和歌山県トラック協会 会長
板谷 光芳	運輸労連和歌山県連合会 執行委員長
(代理) 小谷 純二	近畿経済産業局 産業部 中小企業課 下請取引適正化推進室 室長
(代理) 酒井 恵一	和歌山労働局 労働基準部長
(代理) 後藤 孝行	近畿運輸局 自動車交通部 次長
泉野 俊信	近畿運輸局 和歌山運輸支局長
<b>【オブザーバー】</b>	
前野 勇雄	近畿農政局 経営・事業支援部 食品企業課 課長
田中 司	株式会社テレビ和歌山 営業局長
山田みゆき	株式会社テレビ和歌山 制作部長
岩木 隆尚	株式会社テレビ和歌山 編集ディレクター